



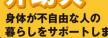
目が不自由な 人の歩行を サポートします。 聴導犬

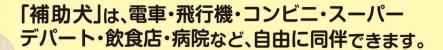
耳が不自由な

補助犬



暮らしをサポートします





主催:公益財団法人日本補助犬協会

後援:厚生労働省・日本医師会・日本ホテル協会・連合

平成14年に施行された 「身体障害者補助犬法」 をご存知ですか?

この法律によって、身体障害者の方が補 助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)を伴って、 不特定多数の方が出入りするレストラ ンやデパートなどの施設を自由に利用 できるようになりました。



公益財団法人 国家公安委員会·厚生労働省指定法人

本補助犬協会





身体障害者補助犬の受入れについて

「身体障害者補助犬法」に基づき身体障害者補助犬の認定を受けた盲導犬、聴導犬、介助犬の同伴を以下の通り受入れます。身体障害者補助犬は特別に訓練された犬で、公共施設での同伴が認められています。 来院時に院内で補助犬を見かけた際は、どうぞあたたかくお見守りください。

なお、補助犬以外の動物(ペットやセラピー犬含む)同伴のご来院はお断りしております。

1. 受入れ可能な身体障害者補助犬の種類

盲導犬(目の不自由な人の歩行をサポート)胴に白または黄色のハーネスを着用



聴導犬(耳が不自由な人の音をサポート)目立つ部位に「聴導犬」の表示札

介助犬(体が不自由な人の暮らしをサポート)目立つ部位に「介助犬」の表示

2. 補助犬を同伴して来院される方へ

身体障害者補助犬をご利用される方のご来院にあたっては、基本的に混雑する時間帯を避けて午後からの受診を お願いしています(緊急時は除く)。また必要に応じて以下の点について確認させていただく場合があります。

①身体障害者補助犬健康管理手帳の有無 ②身体障害者補助犬認定書の有無 ③予防接種の有無

3. 補助犬をみかけたら

- ・身体障害者補助犬法に則ったことであり、障害者の方も等しく医療を受け健康な生活をおくるための 受け入れです。ご理解とご協力をお願いいたします。
- ・補助犬は仕事中ですので、触ったり声をかけたり気を引いたりせずに、そっと見守ってくださるよう お願いいたします。
- ・犬のアレルギーや苦手な方、その他何か問題があればご遠慮なく職員にお知らせください。